

2012年6月29日

東急線は今夏も節電に努めます

7月9日(月)から10月31日(水)まで、クールビズトレインも運行します

東京急行電鉄株式会社

当社では、今夏も昨年同様に国内での電力不足が予想されていることから、駅構内照明の一部消灯や電力消費を抑制する「エコ運転」などにより、一層の節電に努めます。また、新型車両では7月9日(月)から10月31日(水)まで、日中10～16時の空調設定温度を27度に変更した「クールビズトレイン(1)」として運行します。

また、東急多摩川線では沿線企業のサマータイム導入に合わせて、7月2日(月)から9月28日(金)まで、平日朝の時間帯を夏季臨時ダイヤで運行します。これに伴い、池上線も一部列車の時刻・行き先などを変更します。

東急線では従来から、環境負荷を低減した新型車両への更新や自然エネルギーを活用した駅の発電・換気システムの導入などにより電力の削減に努めてきました。

今後も、さまざまな視点で節電施策に取り組んでいきます。

「節電への取り組み」および「東急多摩川線・池上線の夏季臨時ダイヤ」の詳細は別紙のとおりです。

1 クールビズトレイン

環境省と連携した地球温暖化防止に向けた取り組みの一環。空調温度設定を変更する車両は、車体側面にステッカーを掲出。

以 上

【別紙1】

節電への取り組み

1. 駅構内

- (1)一部の照明を終日消灯しています(一部の駅と時間帯を除く)
- (2)省エネルギー型照明への更新を進めており、2011年度末時点で約83%が更新済みです
(自由が丘駅は、2011年度に全ての照明をLED化しました)

バリアフリーの観点から、エレベーター・エスカレーターはすべて稼働しています。



自由が丘駅コンコース

2. 車内・車両

- (1)一部の車内照明を消灯しています
- (2)新型車両(5000系・6000系・7000系)は、日中10～16時の空調設定温度を27度にした「クールビズトレイン」として運行します
- (3)日中時間帯は電車の加速時間を短縮した「エコ運転」を行い、電力消費を抑制しています

日中10～16時以外の車内空調の設定温度は26度です



今後の電力供給状況などを見極めながら、継続的に節電施策を検討していきます。

(参考)

回生ブレーキ

回生ブレーキ車両の導入率は、2001年度から100%を維持しています。

回生ブレーキとは、ブレーキをかける時に発生した電気エネルギーを、架線を通じて他の電車に送り、再利用することができるブレーキ機能で、大手民鉄・東京メトロ16社の平均導入率は81.9%(2011年度末時点)です。

新型車両

従来の車両に比べて使用電力を約40%削減した環境配慮型の車両。今年度の更新により東急所属全車両の約半数が環境配慮型車両になる予定。

【別紙2】

東急多摩川線・池上線の夏季臨時ダイヤ

7月2日(月)から9月28日(金)まで、東急多摩川線は平日朝の時間帯を夏季臨時ダイヤで運行します。これに伴い、池上線も一部列車の時刻・行き先などを変更します。

1. 東急多摩川線(平日のみ)

発車時刻変更

時間帯	方面	運転本数		
		変更前	変更後	増減
7時00分 ~ 7時40分	上り(蒲田発)	9本	11本	+2本
	下り(多摩川発)	9本	10本	+1本
7時40分 ~ 8時10分	上り(蒲田発)	11本	9本	-2本
	下り(多摩川発)	10本	9本	-1本

2. 池上線(平日のみ)

新設

下り 雪が谷大塚6時28分発蒲田行きを新設します。

行先変更

下り 五反田7時20分発、26分発蒲田行きを雪が谷大塚行きに変更します。
(雪が谷大塚～蒲田間運休)

発駅変更

上り 蒲田8時26分発五反田行きを雪が谷大塚8時38分発五反田行きに変更します。
(蒲田～雪が谷大塚間運休)

以 上